

4. 今後に引き継ぐ課題

(1) 議会・行政改革特別委員会において、笠岡市議会基本条例の条文を元に、4年間の取り組み項目の計画を設定し、その中の8項目について行ってきました。

取り組み項目①	議員間の自由討議による合意形成
取り組み実績	笠岡市議会自由討議実施要綱を策定
今後の課題	・ 委員会で一部実施（今後更なる実施に向けて研究）

取り組み項目②⑤	政策討論会の実施，立法機能の充実・強化
取り組み実績	政策討論会の実施と立法機能の充実強化運用イメージ図を策定
今後の課題	・ 具体的運用実施に向けた再検討 ・ 政策提言等で一部実施（今後実施に向けた取り組み）

取り組み項目③	反問権の実施
取り組み実績	笠岡市議会反問権実施要綱を策定
今後の課題	・ 活用実績が少ないため更なる活用の促進 ・ 具体的運用の再検討

取り組み項目④	周辺整備（議会ICT化計画）
取り組み実績	笠岡市議会ICT化推進実施計画書を策定
今後の課題	・ 議会アンケートの手法等の検討 ・ SNSの管理運用を含めた検討 ・ 電子採決システム，大型スクリーン等の再検討

取り組み項目⑥	議員定数，報酬の検討
取り組み実績	笠岡市議会議員定数・議員報酬の条例制定，議員報酬特例条例の制定
今後の課題	・ この度改選前において条例制定及び特例条例の制定により完了 （2年毎の特例条例の見直しも含め，今後の協議検討）

取り組み項目⑦	委員会機能の強化
取り組み実績	委員会運営の機能強化「流れ図による具体化」を策定
今後の課題	・ 委員会で一部実施（今後更なる実施に向けて課題抽出による研究）

取り組み項目⑧	議会事務局の強化
取り組み実績	基本構想の策定
今後の課題	・ 事務局職員の研修，増員等の検討

※令和元年10月から，PDCA達成度管理のための評価を行い，議会基本条例を元にした総合評価表を完成させました。市議会改選後には，個別評価票等を作成し，今後の課題に向けた進捗管理が必要。

(2) 平成30年10月策定の第8次笠岡市行政改革大綱及び大綱に基づいた実施計画進捗状況表による財政健全化と業務の効率化をチェックし，計画の実現に向けた体制を引き続き諮っていく必要があります。